

**2024年3月期 第3四半期決算説明**  
(2023年4月1日～2023年12月31日)

株式会社スクロール  
証券コード：8005（東証プライム）



1. **2024年3月期 第3四半期決算概要** P.2
2. **ポートフォリオ最適化による  
成長戦略の推進** P.12
3. **2024年3月期 通期業績予想** P.15
4. **Appendix** P.19
  - ・ **会社概要**
  - ・ **事業セグメントご紹介**
  - ・ **書籍出版のお知らせ**

# 2024年3月期 第3四半期決算概要

---

## ハイライト【連結】

- 前年同期対比、減収減益。

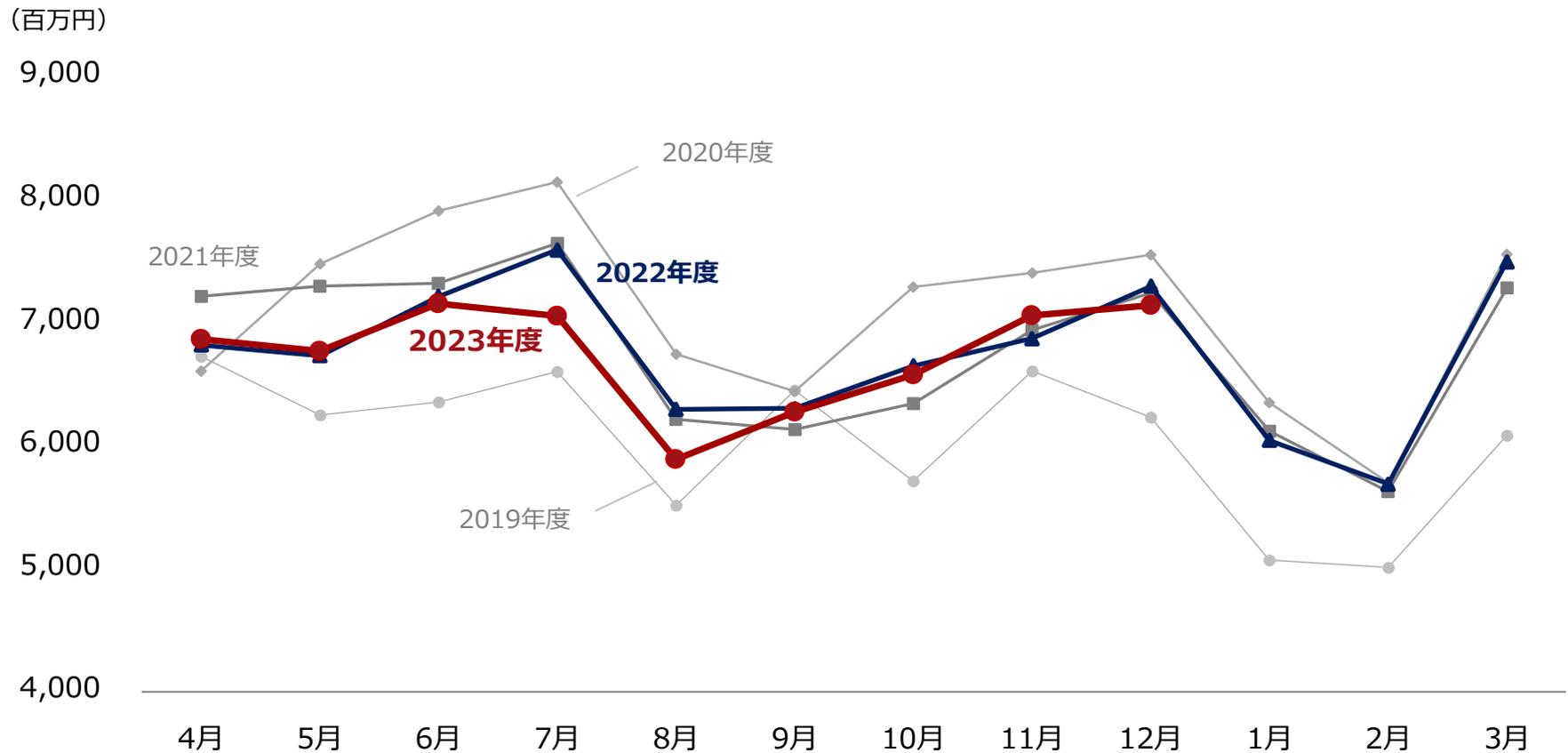
(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期 実績	2024年3月期 第3四半期 実績	対 前年同期実績	
			増減額	増減率
売上高	61,786	60,800	△985	△1.6%
営業利益 (営業利益率)	5,224 (8.5%)	4,934 (8.1%)	△289	△5.5%
経常利益 (経常利益率)	5,187 (8.4%)	5,094 (8.4%)	△93	△1.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,558	3,459	△99	△2.8%
1株当たり四半期純利益	101.91円	99.24円	△2.67円	—

※ △は損失または減少を表します。以下、すべてのページにおいて同様に表記します。

# 月次売上高の推移【連結】

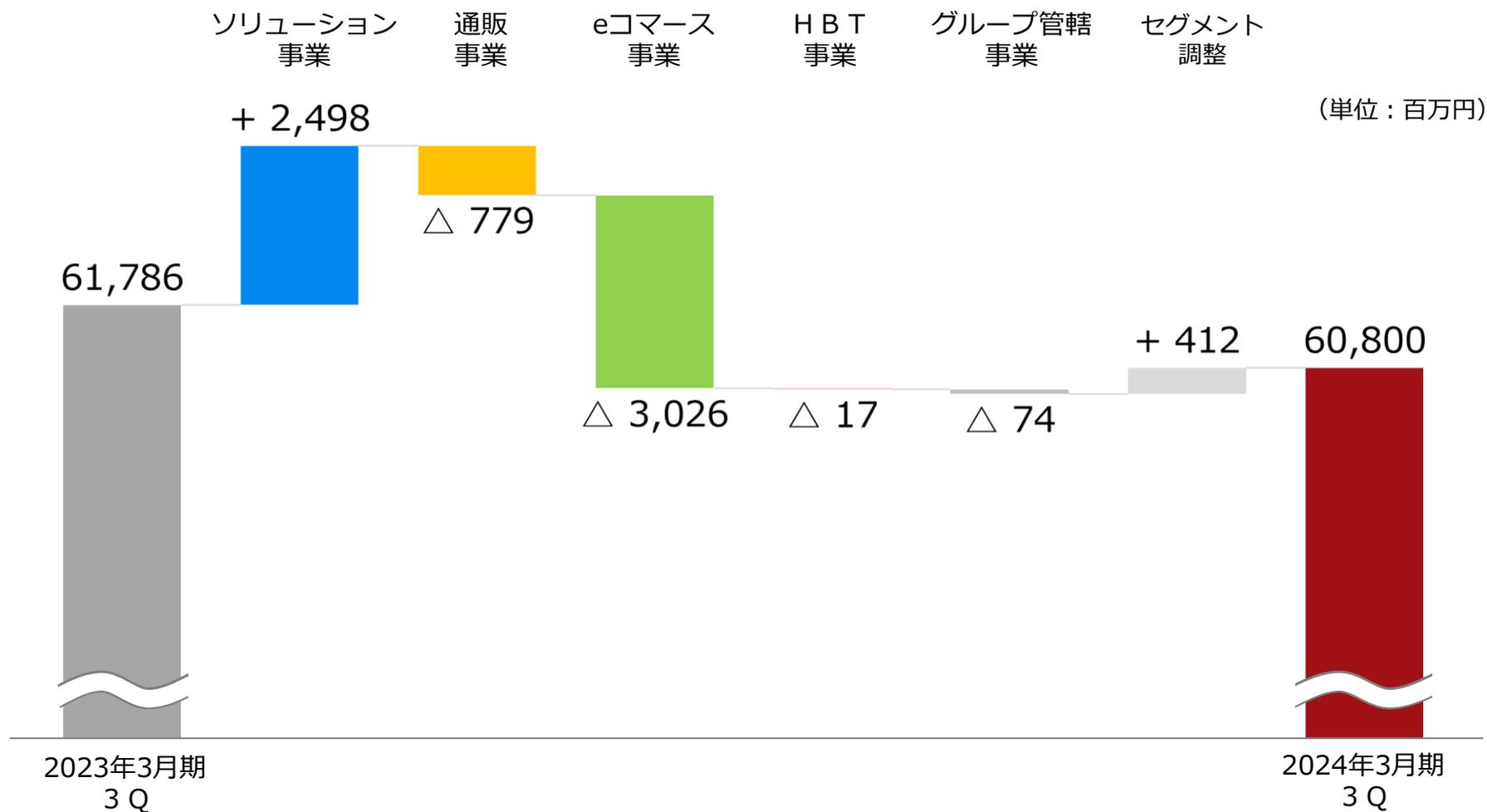
- 10～12月の月次売上高は、ほぼ前期水準で推移。



※ 2019年度および2020年度数値は、「収益認識に関する会計基準」等適用前の実績値にて表示しております。

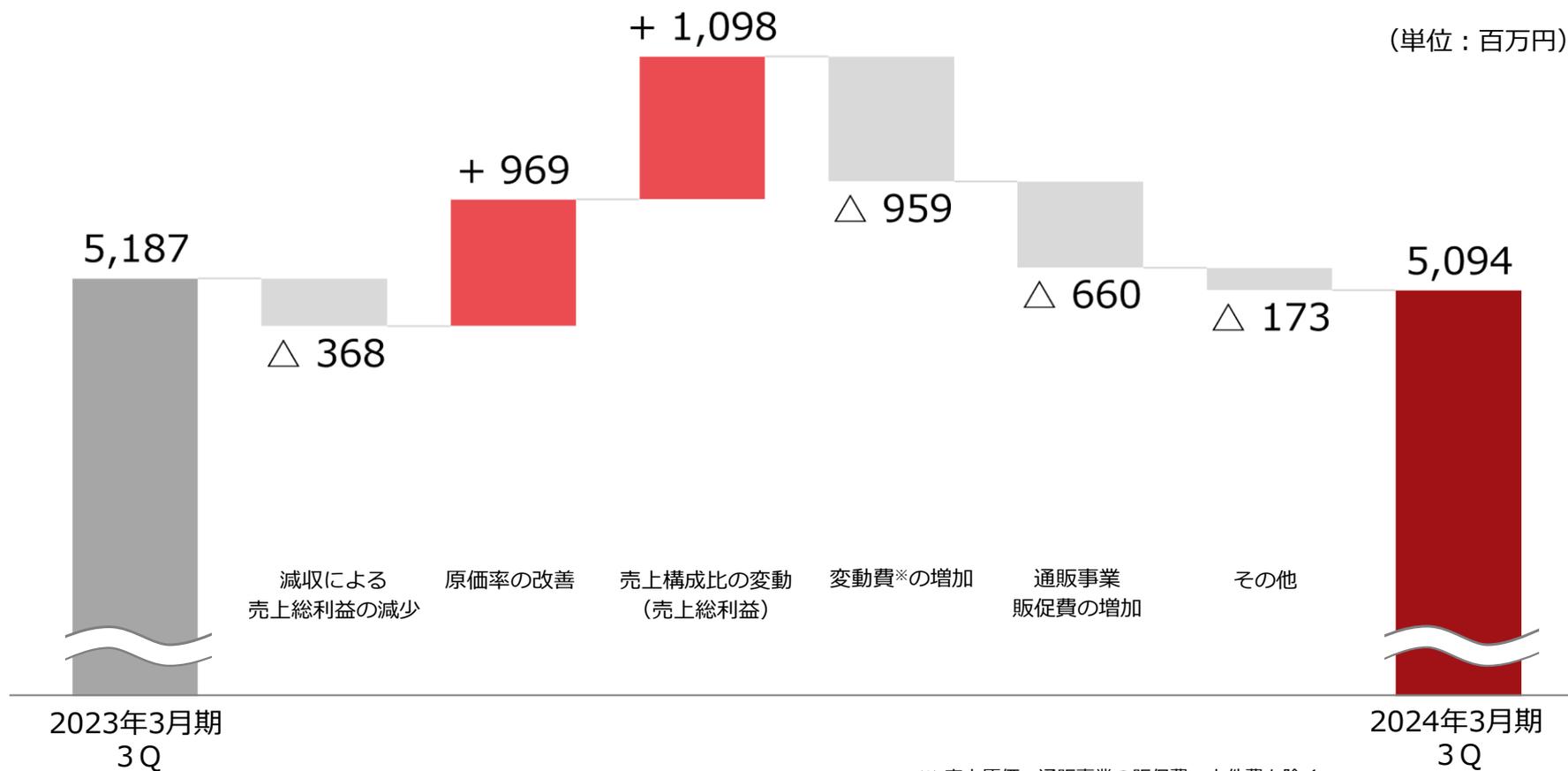
## 売上高の増減分析【連結】

- ソリューション事業が伸長した一方で、eコマース事業が大きく減収したことにより、全体で減収となった。



## 経常利益の増減分析【連結】

- 連結売上高の減少により、売上総利益が減少。
- 物流センターの効率改善や販売価格のコントロールが奏功し、原価率が改善。
- 売上構成比の変動（主にソリューション事業の成長）により売上総利益が増加。
- カタログ関連コストの上昇により通販事業の販促費が増加。



※ 売上原価、通販事業の販促費、人件費を除く

## セグメント別業績

売上高

セグメント利益

(単位：百万円)  
※ ( )内は前年同期比

## ソリューション事業

18,253  
(+15.9%)825  
(+53.9%)増収増益  
業績は順調に推移

## 通販事業

30,627  
(△2.5%)4,704  
(△1.8%)減収減益  
各種コストが高騰するなか  
収益性を維持

## eコマース事業

12,293  
(△19.8%)△510  
(前年同期は△173百万円)減収減益  
市場環境は非常に厳しい

## HBT事業

1,071  
(△1.6%)△25  
(前年同期は△125百万円)

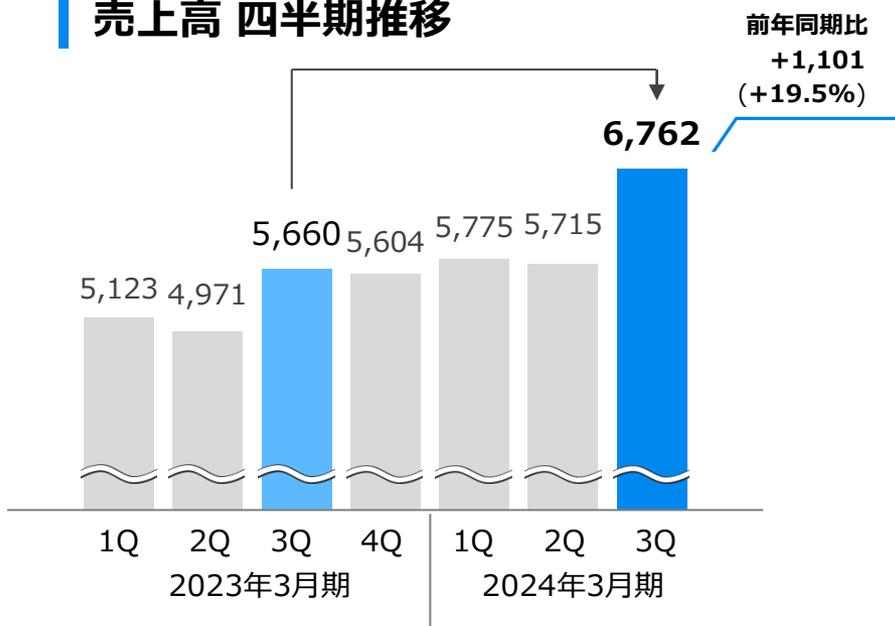
減収 赤字幅減少

# ソリューション事業セグメント

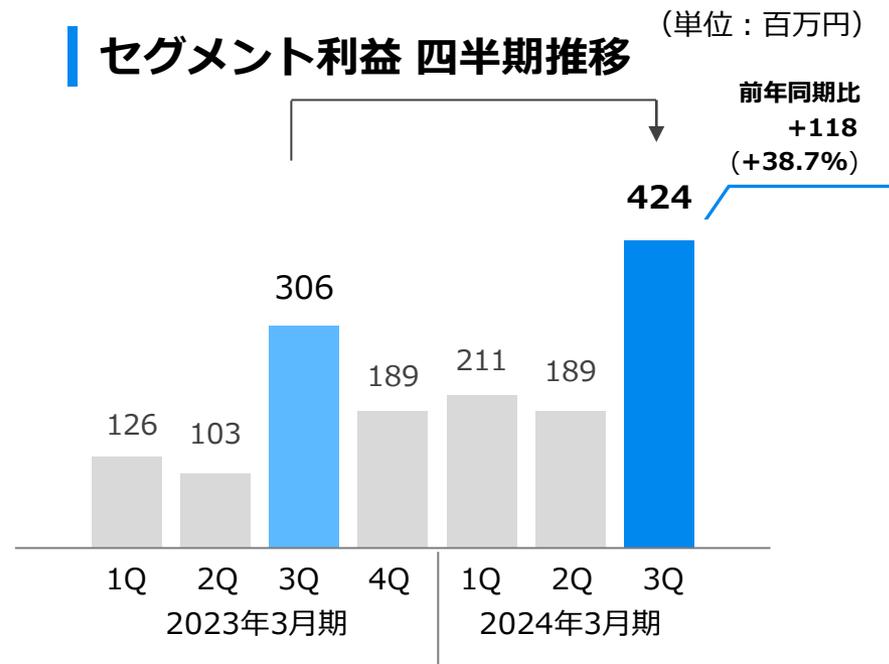
- 売上高、セグメント利益ともに、順調に推移。
  - 物流代行サービスは、新規クライアントの稼働や物流センターの事業効率化により増収増益。
  - 決済代行サービス、マーケティングサポート事業も伸長し、好調に推移。

<b>第3四半期 累計期間</b>	売上高：	18,253百万円	(前年同期比 + 15.9%)
	セグメント利益：	825百万円	(前年同期比 + 53.9%)

## 売上高 四半期推移



## セグメント利益 四半期推移

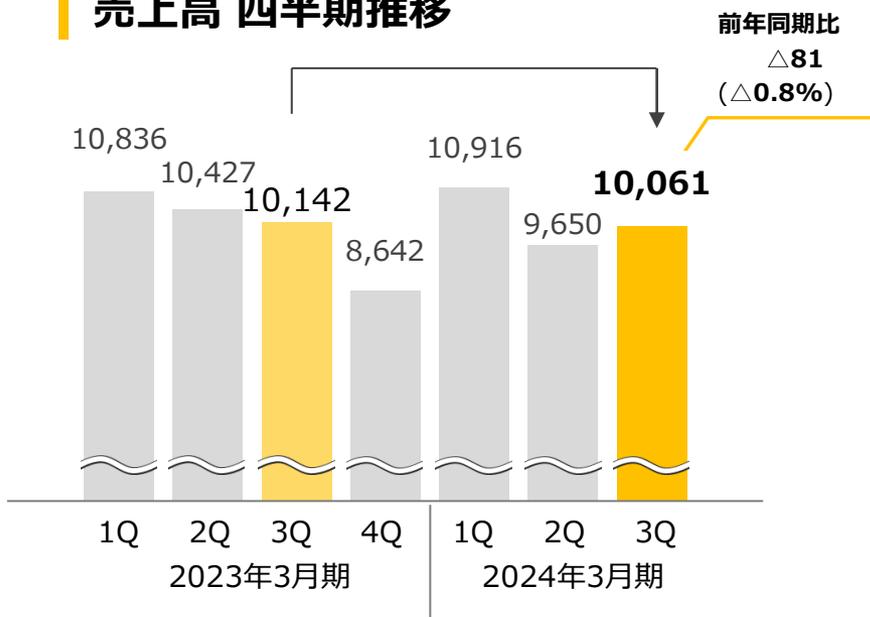


# 通販事業セグメント

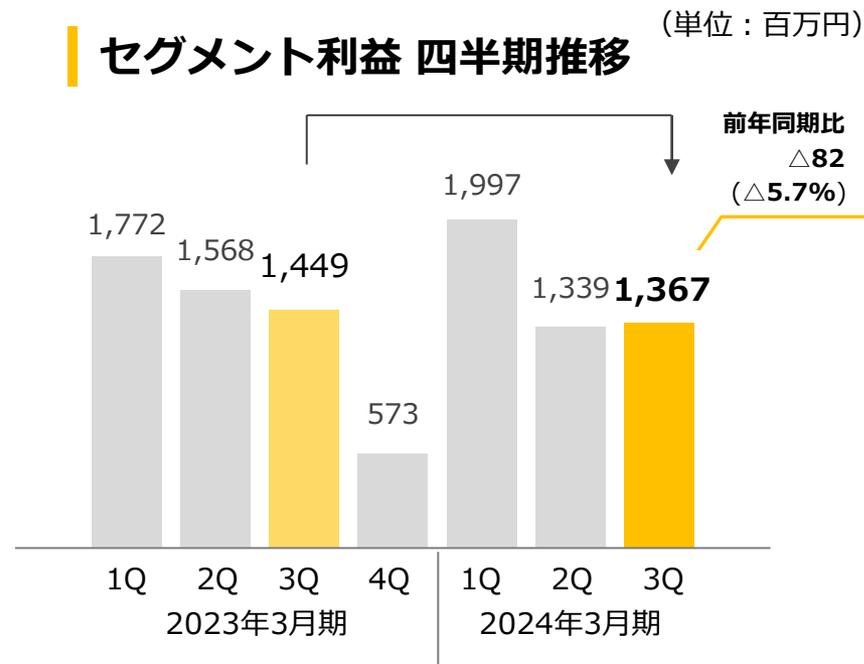
- 各種コストが高騰するなか、収益性は維持。
- 商品供給率の改善と販売価格のコントロールにより、減収ながら売上総利益は増益。
- カタログ用紙代が高騰するなか、用紙使用量削減等の取組みにより販促費の上昇を抑制。

**第3四半期** 売上高： 30,627百万円 (前年同期比 △ 2.5%)  
**累計期間** セグメント利益： 4,704百万円 (前年同期比 △ 1.8%)

## 売上高 四半期推移



## セグメント利益 四半期推移

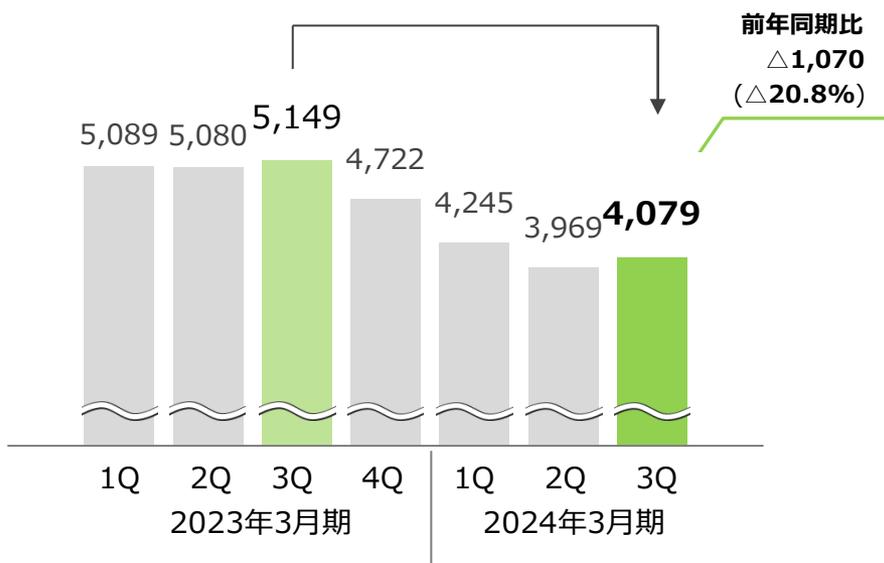


# eコマース事業セグメント

- 市場環境は非常に厳しく、大幅な減収減益。
  - アウトドア・キャンプ用品は、市場が縮小し、需給バランスが悪化している影響を受ける。
  - ブランド商材においては、実店舗や公式店舗を含めた競争の激化により、苦戦が続く。

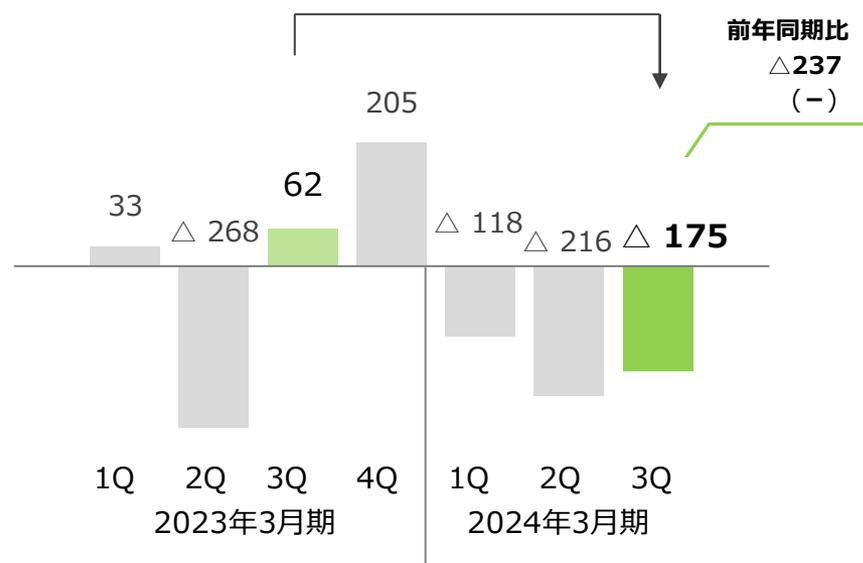
**第3四半期**      売上高：                    12,293百万円    (前年同期比  $\Delta$  19.8%)  
**累計期間**      セグメント利益：             $\Delta$ 510百万円    (前年同期は  $\Delta$ 173百万円)

## 売上高 四半期推移



## セグメント利益 四半期推移

(単位：百万円)



## 貸借対照表の推移【連結】

- 純資産は、四半期純利益の計上、資本金の増加により、33,320百万円（自己資本比率63.2%）となる。

（単位：百万円）

	2023年3月期末	2024年3月期 第3四半期末	増減額	
				<主な増減項目>
流動資産	36,149	35,945	△203	現金及び預金 △6,062 売掛金 +2,230 棚卸資産 +1,843 未収入金 +2,042
固定資産	17,051	16,768	△283	
資産合計	53,200	52,713	△486	
流動負債	16,529	17,658	+1,128	未払金 +1,885 未払法人税等 △686
固定負債	4,673	1,735	△2,938	長期借入金 △3,000
負債合計	21,203	19,393	△1,810	
純資産合計	31,997	33,320	+1,323	資本金・資本剰余金 +105 自己株式 △387 配当金支払 △2,161 四半期純利益 +3,459
負債純資産合計	53,200	52,713	△486	
自己資本比率	60.1%	63.2%	+3.1P	

# ポートフォリオ最適化による 成長戦略の推進

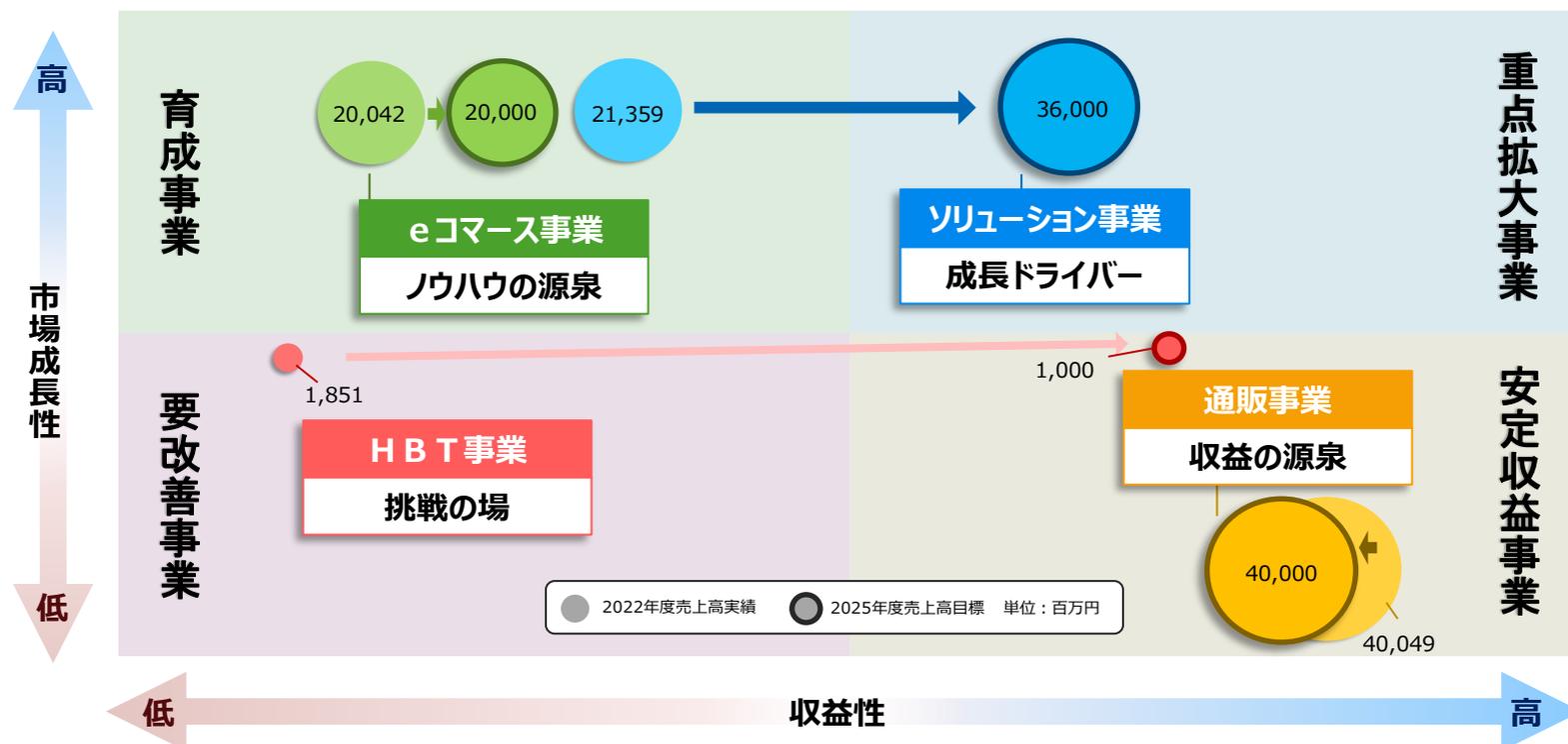
---

# 成長戦略の推進 事業ポートフォリオの最適化

- 事業ポートフォリオの最適化に向けた取り組みを着実に推進。

## 2023年度の進捗状況

- ソリューション事業は、大型投資はないものの、各種サービスの伸長に加え、事業領域の拡大も視野。
- 通販事業は、コスト環境が厳しいなか、コスト抑制策の効果もあり、安定的に利益を創出。
- eコマース事業、HBT事業は、経営環境の悪化等を踏まえ事業再編に着手。



# 成長戦略の推進 事業ポートフォリオの最適化

- 事業再編の一環として、連結子会社間の合併を決議。

## 1. eコマース事業 経営環境の悪化を受け、事業効率化を目的とした事業再編を行う

A X E S を存続会社、スクロール R & D を消滅会社とする吸収合併（合併期日:2024年4月1日）



## 2. H B T 事業 組織再編および経営効率化を目的とした事業再編を行う

キナリを存続会社、北海道アンソロポロジーを消滅会社とする吸収合併（合併期日:2024年4月1日）

木 草  
果 花



# 2024年3月期 通期業績予想

---

## 2024年3月期 通期業績予想【連結】

- 事業ポートフォリオマネジメントの一環として、不採算事業セグメントの業績回復に向けた事業再編に伴う事業リストラ費用等を織り込み、予想数値を下記のとおり修正いたしました。

(単位：百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期業績予想		増減額 下段：(増減率)／[率差]	
		前回発表 (10月27日発表)	今回発表 (1月31日発表)	対 前期実績	対 前回発表
売上高	81,018	80,000	79,500	△1,518 (△1.9%)	△500 (△0.6%)
営業利益 (営業利益率)	6,121 (7.6%)	5,300 (6.6%)	4,800 (6.0%)	△1,321 [△1.5P]	△500 [△0.6P]
経常利益 (経常利益率)	6,191 (7.6%)	5,400 (6.8%)	5,000 (6.3%)	△1,191 [△1.4P]	△400 [△0.5P]
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,170	3,600	3,400	△770	△200
ROE (自己資本利益率)	13.4%	11.1%	10.5%	△2.9P	△0.6P

## 2024年3月期 通期業績予想【セグメント別】サマリー

- セグメント別では、下記のとおり、ソリューション事業、通販事業、eコマース事業、HBT事業の業績予想数値を修正いたしました。

(単位：百万円)

	2023年3月期		2024年3月期業績予想				増減				
			前回発表 (10月27日発表)		今回発表 (1月31日発表)		対 前期実績		対 前回発表		
	実績	増減率 (利益率)	予想値	増減率 (利益率)	予想値	増減率 (利益率)	差額	率 [率差]	差額	率 [率差]	
売上高	ソリューション事業	21,359	+15.5%	24,000	+12.4%	24,500	+14.7%	+3,140	+14.7%	+500	+2.1%
	通販事業	40,049	△4.4%	39,000	△2.6%	39,000	△2.6%	△1,049	△2.6%	-	-
	eコマース事業	20,042	△6.4%	17,000	△15.2%	16,000	△20.2%	△4,042	△20.2%	△1,000	△5.9%
	HBT事業	1,851	△26.2%	1,800	△2.8%	1,800	△2.8%	△51	△2.8%	-	-
	グループ管轄事業	3,369	+2.5%	3,200	△5.0%	3,200	△5.0%	△169	△5.0%	-	-
	連結調整	△5,653	-	△5,000	-	△5,000	-	+653	-	-	-
	計	81,018	△0.5%	80,000	△1.3%	79,500	△1.9%	△1,518	△1.9%	△500	△0.6%
セグメント利益	ソリューション事業	725	(3.4%)	1,200	(5.0%)	1,200	(4.9%)	+474	[+1.5P]	-	[△0.1P]
	通販事業	5,364	(13.4%)	4,500	(11.5%)	4,900	(12.6%)	△464	[△0.8P]	+400	[+1.0P]
	eコマース事業	31	(0.2%)	△400	-	△1,100	-	△1,131	-	△700	-
	HBT事業	△98	-	0	(0.0%)	△100	-	△1	-	△100	-
	グループ管轄事業	108	(3.2%)	100	(3.1%)	100	(3.1%)	△8	[△0.1P]	-	-
	連結調整	58	-	0	-	0	-	△58	-	-	-
	計 (経常利益)	6,191	(7.6%)	5,400	(6.8%)	5,000	(6.3%)	△1,191	[△1.4P]	△400	[△0.5P]

# 株主還元について

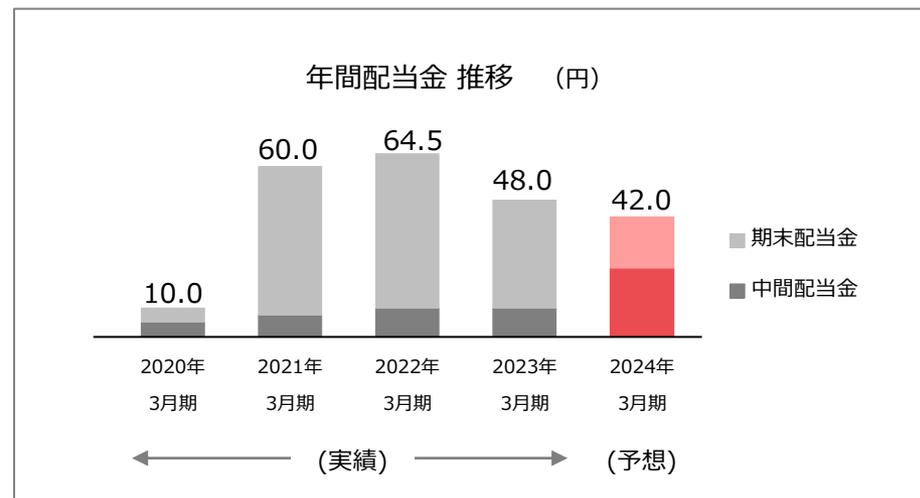
## ■ 株主還元に関する基本方針

- ・ 当社は、ROE重視の経営を推進し、直接的な利益還元と中長期的な株主価値の最大化を目指しております。
- ・ 配当につきましては、株主資本配当率（DOE）4%を下限とし、連結配当性向40%を目処として実施することを基本目標としております。
- ・ 内部留保につきましては、企業価値最大化を目的とした成長投資と安定的利益配分を実施したうえで、さらに長期にわたり留保された余剰資金については機動的に自己株式の買入れなどを行い、株主の皆さまに還元してまいります。

## ■ 2024年3月期 1株当たりの配当金

- ・ 前述のとおり業績予想を修正いたしましたが、期末配当金予想につきましては、2023年10月27日に発表した内容から修正はありません。

中間配当金	24.0円
期末配当金	18.0円（予想）
年間配当金	42.0円（予想）



# Appendix

---

- **会社概要**
- **事業セグメントご紹介**
- **書籍出版のお知らせ**

# 会社概要

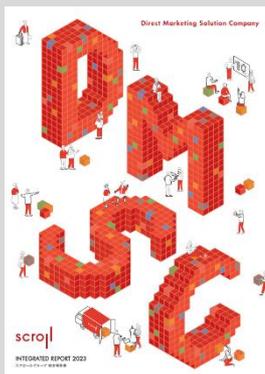
## 株式会社スクロール (Scroll Corporation)

- 本 社 : 静岡県浜松市中央区佐藤二丁目24番1号  
 代表取締役社長 : 鶴見 知久  
 設 立 : 1943年(昭和18年)10月1日  
 資本金 : 6,116百万円(2023年12月31日現在)  
 従業員(連結) : 889名(2023年12月31日現在)  
 主な事業内容 : EC・通販事業者へのソリューション事業  
 およびアパレル、雑貨等のEC・通販事業  
 事業形態 : 連結17社によるDMC複合通販企業体

### ■スクロールグループ統合報告書 2023

2023年6月30日 発行

トップメッセージから、事業戦略、サステナブル(ESG)への取り組みまで、価値創造に向けた、財務情報・非財務情報を統合的にまとめた報告書です。



<https://www.scroll.jp/ir/annual/>



## 事業セグメントおよび事業概要

ソリューション  
事業

E C・通販事業者を360度サポートする「ワンストップソリューションサービス」を提供しています。



## 通販事業

主に生協宅配事業の組合員様向けに通信販売（カタログ・一部インターネット）を展開しています。



詩克樂商貿（上海）  
有限公司

## eコマース事業

主に自社サイトやショッピングモールを通じて、専門特化した商品カテゴリーのインターネット販売を行っています。

A X E S



## H B T 事業

お客様が心身ともに健康であるために、自然派・オーガニックにこだわった化粧品・健康食品のインターネット販売、また国内旅行企画の販売を行っています。



Anthropologie  
北海道アンソロロジー株式会社

木 苧  
果 花

グループ管轄  
事業

全国各拠点の物流センター運営、不動産の有効活用、また海外現地法人による商品生産管理などの機能を担っています。



SCROLL VIETNAM  
CO.,LTD.

# 書籍出版のお知らせ

- 「通販まるごとソリューション」  
2024年1月31日（水）発売 ※地域によって異なる場合があります



書名	通販まるごとソリューション E C + 通販に力を与える魔法のしくみ
著者	鶴見 知久（株式会社スクロール 代表取締役社長） 高山 隆司（株式会社スクロール360 常務取締役）
発行所	ダイヤモンド社
定価	1,600円+税

約70年にわたって通販事業を手掛け、豊富なE C通販のノウハウを生かしE C・通販事業者様をまるごとサポートするソリューション事業を展開するスクロールグループ。これからも需要が高まり続けるE C通販業界で勝ち残るために、何が必要なのかを明らかにした一冊です。

通販まるごとソリューション

scroll

## お問合せ窓口

経営統括部 経営企画課

TEL : 053-464-1114 (直通)

E-mail : ir@mb.scroll.jp

ホームページアドレス

<https://www.scroll.jp/>

### ■ 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。